

中国で昨年末から続発していた大学生らによる民主化要求デモに端を発した中国指導部内のあつれきは、ついに胡耀邦書記の引責辞任という事態にまで発展した。鄧小平党中央顧問委主任を中心とする中国の指導体制は新たな立て直しを迫られることになったわけだが、「社会主義の棒」と開放政策を今後、中国は内政、外交面でもどのように両立させてゆくのか、また胡氏が去った後の日中関係には変化はないのか、など不明な点は多い。胡氏辞任の背景や今後の展望について専門家三人が話し合った。

# 中国はどいへへ

## 緊急座談会

立教大学教授(日中関係史)

戴 国輝氏

東京外国語大学教授(現代中国学)

中嶋 嶺雄氏

朝日新聞編集委員

吉田 実

### 出席者

(五十音順)

(司会は浅井泰範・外報部長)

代化路線へと大きく変わったのは、一九七八年の十一期三中全会だった。このとき鄧小平、胡耀邦、趙紫陽各氏が中央を形成するようになったが、その後、自由を大幅に認めようとする改革派と、陳雲氏を頂点とする保守派の対立の矛盾が、いかなる形で出ていた。

今度の学生運動は、改革、保守両派の頂点が争わざるを得ないところへ来てしまった。経済改革をするなら、政治も改革しなければならぬ、という考えが、それが社会主義改革の声まで出て来てしまった。そこで、胡氏がもっと早く手を打つべきだった、との声が保守派から強まった。鄧氏も趙氏も、そのか、ということになったのではないか。

記は身代わりになったのではなからぬ。方励之氏は政治の技術を知らないため、指導者たちを名指しで批判したりするが、彼の後ろには胡啓立氏がいたのではなからぬ。次世代の胡氏に傷を負わせること、(指導者の世代間の)パトナツチがうまくいかないと、胡耀邦氏が身代わりになった、ということだ。

戴 国輝氏 改革派は鄧小平、胡耀邦、趙紫陽氏の三人。この中で鄧氏は改革派の中心だが、全局を見ながら配をふるっておられる。一方、胡氏は政治、思想分野を担当、毛思想からの解放に力を入れている。趙氏は「コマ」を食いたければ趙を操せ」といわれるくらいで、経済改革の担い手の中心だった。

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 中国は大きく、変革へ向けてトップが命令しても、近代化のペースがつかない。文革の後、停滞した状況を突破し、食べるようにしようとする。この種の闘争では、劉少奇、林彪氏らをはじめ「四人組」など、みな党籍をなく奪われ、社会的な地位が抹消されている。ところが、今回、胡氏は党中央政治局常務委員として残っている。胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 中国は大きく、変革へ向けてトップが命令しても、近代化のペースがつかない。文革の後、停滞した状況を突破し、食べるようにしようとする。この種の闘争では、劉少奇、林彪氏らをはじめ「四人組」など、みな党籍をなく奪われ、社会的な地位が抹消されている。ところが、今回、胡氏は党中央政治局常務委員として残っている。胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

# 鄧体制は危機に

## 後退できぬ開放

中嶋 嶺雄氏 戴

### なお強い保守派基盤

吉田 実

胡耀邦書記が自己批判した。胡氏はその矛盾の犠牲者か、突然、辞任することになった。政治局常務委員にはとどまっていたものの、実質的な解任とみていいのだろうか。また、これによって開放政策にどんな影響が出るのか。指導層がどんな形で再構築されていくのだろうか。胡氏辞任の報に接しての第一印象からうかがいたい。

戴 海外華僑、台湾出身者の立場からの発言と前置きして発言したい。今回の胡耀邦氏辞任前に、方励之(中国科学技術大学前副学長、王若望(作家)、劉賓雁(人民日報記者)氏ら三人の発言について香港の雑誌を通じて話してきた。前一人についてはそうかなと思うが、劉賓雁氏とはぼちちを受けたいよ

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た

中嶋 嶺雄氏 今回の民主化運動を抑え込んだことは、当面の政治的収拾策としてはともかく、結果として非常に大きな代価を支払うことになるのではないかと、毛沢東主席の力に頼る独裁体制の後で、これを転換しようとするのが、今回の改革の目的ではないか。近代化、開放化のために、胡氏を切ったあと、この開放政策をどうするか。必死で全面改革をやりたい、対外開放政策をやろうとするだろう。た